

# 令和2年度 公益財団法人新潟県下水道公社

## 高分子凝集剤購入仕様書

### 1 適用

この仕様書は、公益財団法人新潟県下水道公社の高分子凝集剤購入契約に適用し、その購入品等の内容について定めるものである。

なお、記載のない事項については、売主と買主が協議するものとする。

### 2 名称

令和2年度 公益財団法人新潟県下水道公社 高分子凝集剤購入

### 3 契約期間

契約締結の日から令和3年3月31日まで

### 4 納入場所

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| ① 新潟浄化センター   | 新潟市東区下山3丁目680番地  |
| ② 新津浄化センター   | 新潟市秋葉区古田ノ内大野開2番地 |
| ③ 新井郷川浄化センター | 新潟市北区名目所1丁目167番地 |
| ④ 西川浄化センター   | 新潟市西区笠木339番地     |
| ⑤ 長岡浄化センター   | 長岡市上柳町257番地3     |
| ⑥ 六日町浄化センター  | 南魚沼市五日町1967番地5   |
| ⑦ 堀之内浄化センター  | 魚沼市新道島364番地      |

### 5 購入品の規格等

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| (1) 物品名   | : 高分子凝集剤                  |
| (2) 使用用途  | : 下水汚泥の脱水及び濃縮             |
| (3) 成分    | : ジメチルアミノエチルアクリレート系       |
| (4) 製品の規格 | : 荷姿 15kg入り袋詰め            |
| (5) 品質の証明 | : 安全データシートを適合品番選定後に提出すること |
| (6) 数量確認  | : 送り状及び袋数による確認            |

### 6 年間購入予定量 207,550kg

内訳

	年間購入予定量	1回当たりの購入量
①新潟浄化センター	60,000kg (脱水42,000kg 濃縮18,000kg)	4,800kg
②新津浄化センター	25,800kg (脱水20,100kg 濃縮 5,700kg)	1,950kg
③新井郷川浄化センター	52,000kg (脱水39,000kg 濃縮13,000kg)	4,500kg
④西川浄化センター	18,000kg (脱水16,000kg 濃縮 2,000kg)	1,200kg
⑤長岡浄化センター	33,750kg (脱水27,000kg 濃縮 6,750kg)	2,250kg
⑥六日町浄化センター	12,000kg (脱水10,000kg 濃縮 2,000kg)	750kg
⑦堀之内浄化センター	6,000kg (脱水 5,100kg 濃縮 900kg)	750kg

### 7 適合薬品の選定

- (1) 売主は、速やかに各センターの汚泥を採泥し、各センターの汚泥に適した品番の高分子凝集剤を選定すること。

選定された高分子凝集剤を使用した場合の「脱水ケーキの含水率」及び「機械濃縮汚

泥の濃度」は別表 1 の要求含水率及び要求濃度を満たすものとする。

なお、要求含水率及び要求濃度を満たした状態であっても、買主が、別の高分子凝集剤を使えば「脱水ケーキの含水率が低下する余地がある」若しくは「機械濃縮汚泥の濃度が向上する余地がある」と判断した場合は、再度品番選定を依頼することがある。

- (2) 売主は、高分子凝集剤の選定依頼があったときは、2 週間以内に適合する品番を選定し、買主が指示する数量を納入すること。
- (3) 高分子凝集剤の選定を繰り返しても、別表 1 の脱水ケーキの上限含水率及び機械濃縮汚泥の下限濃度を満たすことができないときは、買主は、当該浄化センターに係る残る必要分については、契約数量の変更を行うことができる。

## 8 物品の納入方法等

- (1) 売主は、物品の発注があったときは、指定する日時、納入場所に物品を搬送すること。ただし、1 回当たりの納入量は、高分子凝集剤の選定時など諸条件によって変動することもある。
- (2) 売主は、使用済み包装袋の回収をすること。

## 令和2年度高分子凝集剤 能力要求一覧表

汚泥脱水機		①運転条件		②供給汚泥条件		③要求含水率 (脱水ケーキ) %	④上限含水率 (脱水ケーキ) %	備考
		遠心脱水機 給泥量 m <sup>3</sup> /h	ヘルトプレス脱水機 濾過速度 kgDS/m・h					
センター名	号機							
新潟	1,3	12		2.0	2.0	78.0	79.5	
新津	2		30	1.4~2.0	2.1~3.6	79.5	82.0	
	1,3,4		50	1.4~2.0	1.9~3.5	79.5	82.0	
新井郷川	1,2	20		1.8~2.2	2.3~2.8	80.0	81.0	実勢能力を考慮
	3	20		1.8~2.2	1.8~2.3	78.5	79.0	実勢能力を考慮
西川	1,2	15		1.5	2.2	77.5	80.0	
長岡	3,4		90	1.8	2.2	80.5	82.5	
	1	15		1.8	2.3	80.0	82.0	
六日町	1	10		1.4	2.1	80.0	81.0	
	2	7		1.4	2.1	80.0	81.0	
堀之内	2		50	1.3	1.8	82.0	83.0	
	3		60	1.3	1.8	82.5	83.5	

機械濃縮機		運転条件①		供給汚泥条件②		要求濃度③ (機械濃縮汚泥) %	下限濃度④ (機械濃縮汚泥) %	備考
センター名	号機	ベルト濃縮 m <sup>3</sup> /h	常圧浮上濃縮 kgDS/h	供給濃度 %	注入率 %			
新潟	1,2		350	0.5	0.4	5.5	5.0	
新津			150	0.3~0.5	0.4~0.6	4.5	4.0	
新井郷川	1		250	0.3~0.4	0.7	4.5	4.0	
	2		120	0.3~0.4	0.7	5.0	4.5	
西川		30		0.4	0.3	4.5	4.0	
長岡			250	0.5	0.5	4.5	4.0	
		60		0.5	0.3	4.5	4.0	
六日町	1	15		0.8	0.25	4.5	4.0	
堀之内	1,2		60	0.5	0.5	4.5	4.0	

汚泥脱水機、機械濃縮機が表記条件①で運転し、供給汚泥の条件②が概ね表記であるとき、脱水ケーキ含水率、機械濃縮濃度は③の値が出せるように品番選定を要求する。